

The Japan Automobile Maintenance Colleges Association



JAMCAニュース

No.62

2009年7月1日

発行
協会事務局

全国自動車大学校・整備専門学校協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町31

ヴィップ新宿御苑 ☎ 03-3356-7066

〒125-0002 東京都葛飾区西亀有3-28-3

☎ 03-3601-2535 FAX 03-3601-2988

ホームページアドレス <http://www.jamca.jp/>

編集事務局

英語でしゃべりたいですか？

岡山自動車大学校・理事長
全国自動車大学校・整備専門学校協会理事

原田 三代治

高校の授業が、大きく変わりそうだ。新学習指導要領によると、「高校での英語授業は、英語だけで行うことを基本とする」と明記された。4年後の新生から学年進行で実施される。韓国では既に実施済みだそうだ。専門学校も対岸の火事だと言えないかもしれない。

「自分が実験台になろう」と、フィリピンにある英語村に入った。3週間の予定である。セブ島に決めたのは、韓国人が行って良い結果が出ていると聞いたのと、費用が格安だったためだ。3食付きの学生寮住まいなら、学費込みで1か月間10万円ぐらいからある。

以下は72歳という年を忘れ、英語だけで暮らした3週間のレポートである。

英語村での体験

入学のオリエンテーションで、英語しか使えないとクギをさされた。英語での自己紹介。英語村に来た理由、目的などを話させられる。また「文化の違いについての意見・感想を書け」などのテストもあった。そこで、各人の英語レベルを判定し、本人に適した講師・時間割を組むらしい。渡されたカリキュラムには、朝8時から3時まで、50分授業がぎっしり6講座あった。1対1の授業が2時間、1対2が2時間、1対4で受けるのが2時間であった。



この英語学校は、アメリカ人がフィリピン人の妻と経営をしていた。どうやら倒産した元リゾートホテルを買ったらしい。広い園内はガーデン・リゾートと称しているだけに、学校部分と熱帯樹が鬱蒼^{うっそう}としている滞在客部門がある。

街からはタクシーで30分もかかる郊外にあった。所々に水溜りが残る珊瑚礁の島につくられた貧しい地域にあるが、治安は良いようだ。

が、どうしてか住人は近い距離でも歩かない。トライシカルという自転車の横に荷台を付けたものに乗っている。料金は10円。ゆとりのある人はジブニーに乗る。日本の小型バンを改造した乗り合いバスだ。50円かかる。歩いている人はお金がない人だと、同情されるのが風習のようだ。1日の生活費は、平均2ドルと聞いたが……。これらの人々が車に乗る日が来るのだろうか。

「英語でしゃべり隊」のレッスン

3週間の成果はどうだったのか。

「英語でしゃべり隊」で悟ったことが3つある。1つ目は、恥ずかしがらない。2つ目は、文法の間違ひは気にしない。3つ目は、通じれば良いと開き直ることだ。

若い講師は、最低3か月は居ないとペラペラにはなれないと言う。1週間の入学は、お金をドブに捨てるのと同じだそうだ。そこで、先生を現地へ交代で短期間派遣する計画は断念した。

「SKYPE」というインターネットを利用して個人レッスンを自宅で受ける方法があった。25分単位、400～500円の受講料で生の会話が楽しめる。やる気のある人は、この方法で対応してくれと言ってある。ビジネス英語は無理でも、トラベル英語ならなんとかなるだろう。

すべての学校で、英語だけでやるなど一律に思いつめる必要はないのではないかと。しゃべれる教師がいる学校で、興味を持つ生徒に、日本語を併用しながら会話の楽しさを体験させる。ここから始めたらどうだろう。

CONTENTS

- 2面 自動車板金業界の現状と今後
- 3面 我が校自慢
- 4・5面 時代が期待するEVの登場
重要性増す会員校の教育力
- 6面 トピックス・アイドルタイム
- 7面 活躍卒業生・地区通信
- 8面 私の教材活用・編集後記